

第9回 2月

◆参加者情報

アカデミー受講生	中本万虎平、平裕太、廣末存果、藤本歩、友宗菜月
インストラクター	宮部RAM、森近RAI、内田RAI、藤内RAI
オブザーバー	育成部(新S2)、広島学連

◆プログラム

月日	開始時刻	終了時刻	講座名	テーマ	担当	場所	備考
2月 23日 (金)				試合に間に合うように集合・準備			
	13:15	16:30	レフェリング実施	サンフレカップ(割当表別紙)		広島修道大学 人工芝グラウンド	〒731-3195 広島市安佐南区 大塚東1-1-1
	16:50	17:30	試合分析	試合分析			
	19:00	20:40	合同研修	着替え・移動 育成部・広島学連との合同研修	内田育成部長	広島スポーツ会館	〒733-0036 広島市西区 観音新町2-11-124
2月 24日 (土)				試合に間に合うように集合・準備			
	11:15	14:30	レフェリング実施	サンフレカップ(割当表別紙)		広島修道大学 人工芝グラウンド	〒731-3195 広島市安佐南区 大塚東1-1-1
	14:50	15:30	試合分析	試合分析			
				着替え・移動			
2月 25日 (日)	9:00	11:30	レフェリング実施	サンフレカップ(割当表別紙)		広島修道大学 人工芝グラウンド	〒731-3195 広島市安佐南区 大塚東1-1-1
	11:50	12:30	試合分析	試合分析			
				着替え・移動			

2024年サンフレカップ割当表
【修道大学グラウンド】

2024/1/28

2024/2/23(金) ※60分ゲーム

組合せ		キックオフ	主審	副審1	副審2	INS	ビデオ
サンフレ	- レイソル	13:15	平裕太	廣末存果	藤本歩	宮部INS	中本万虎平
修道大学	- レイソル	15:15	藤本歩	中本万虎平	廣末存果	内田INS	平裕太

2024/2/24(土) ※60分ゲーム

組合せ		キックオフ	主審	副審1	副審2	INS	ビデオ
サンフレ	- V神戸	11:15	廣末存果	藤本歩	友宗菜月	森近INS	平裕太
修道大学	- V神戸	13:15	中本万虎平	平裕太	友宗菜月	藤内INS	藤本歩

2024/2/25(日) ※70分ゲーム

組合せ		キックオフ	主審	副審1	副審2	INS	ビデオ
修道大学	- 米子北	9:00	友宗菜月	藤本歩	中本万虎平	森近INS	廣末存果
サンフレ	- 鳥栖	10:30	平裕太	廣末存果	中本万虎平	内田INS	友宗菜月

1日目

- ・レフェリング実施



アカデミー生の感想

主審の際の課題としてPA内に侵入するタイミングを試合の中で挑戦していくこと。プレーの予測の部分で予測出来なかつたり、体力が足りず思考が停止してしまったので、体力作りと、ポゼッションサッカーを勉強していく。ARの際オフサイドラインのずれがあったため、藤内さんや森近さん、宮部さんからのアドバイスを受け目印を探すことや、ラインに対して垂直を作ることを試合の中で挑戦していきたい。

CGFA Referee Academy 活動報告

・合同研修



アカデミー生の感想

新2級と中国学連との合同研修では、藤本君の試合のクリップをグループや全体で意見交換を行う中で、自分と違う視点があったので、どのタイミングで動きを変えるのか、主審を担当する試合では考えながらしようと思いましたが。前田委員長の講義では、自分も他人も準備していなかったことに気づくことで、より自分が成長するきっかけになると思うので、常日頃から、自分の改善点に気づくことが出来るようにしたいと思います。



2日目

・モータレ



・レフェリング実施



アカデミー生の感想(今後に向けての具体的な取り組み)

主審としても副審としても今回の映像を振り返り、どうすべきだったのか映像と実際のギャップを埋めるためにしっかりと見返す。インストラクターの方からのアドバイスを活かし目標を持って全ての試合に臨む。基礎基本を大切に選手の意図を考えながら試合に臨む。

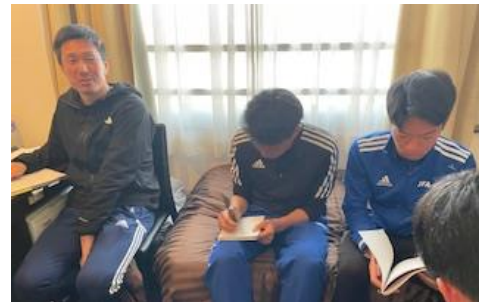
CGFA Referee Academy 活動報告



アカデミー生の感想

「大きなチャンスとなる攻撃を阻止または妨害する」の警告の基準については、もう少し考えなければいけないと思いました。今回の試合では、それで1枚出したのですが、守備側の人数・位置、攻撃側の人数、ファウルを受けた選手の勢い・ボールタッチ、攻撃側の選択肢、スペースなど、ビデオで見直しながら考えると、今回の警告は無くてもよかったのかなと思いました。

・試合分析(振り返り)



3日目

・レフェリング実施



アカデミー生の感想(今後に向けての具体的な取り組み)
映像を確認して、改善点を明確にすることで、気づきや配慮の部分で状況判断できるようにしたいと思います。また、ファウルの見極めに関しても考える量が増えることに対応できるよう、ファウルとノーファウルの考え方を見直します。ポジ

ショニングでは、体の向きや動き出しのタイミングを考え、多くの情報を視野に入れることができるようにしていきます。



アカデミー生の感想(今後に向けての具体的な取り組み)
常に次のプレーを予測し最初の一步目をより的確に素早くするために、いろいろな試合、レフェリングをみてサッカー観を上げ判定の精度を上げる。

レフェリング、普段の生活で「無難」をやめる。自分の成長のために全力を尽くす。



アカデミー生の感想

インストラクターの方が時間を割いて様々なことをしてくださること、与えられるのが当たり前ではないことを改めて考えなければいけないと感じた。

この3日間の実践活動で、レフェリングに関して自分に足りない部分がたくさん分かったので、日々のトレーニング、実生活で改善していきたいと思えます。

・上達の程度の差はありますが、アカデミー生5人のそれぞれの成長が感じられた3日間でした。